

【NEWS RELEASE】

2018年12月14日

各 位

株式会社三井住友銀行

丸光産業株式会社の「SMBC働き方改革私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、丸光産業株式会社（代表取締役社長：高田 光一）の発行する「SMBC働き方改革私募債」を買受けいたしました。

「SMBC働き方改革私募債」は、私募債買受け時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う商品です。

今回対象となりました、丸光産業株式会社に対する診断結果は、今後、働き方改革が期待できる「働き方改革のグロース企業」となりました。

特に、丸光産業株式会社では、以下のような取組と実績を有しております。

企業主導型保育所を運営し、従業員や地域住民の多様な働き方を支援
 外部研修費の補助や社員の自主的な勉強会の開催支援、キャリア形成に関する研修受講機会の提供を通じ、従業員のスキル・能力向上を積極的に推進
 採用時の従業員のニーズに応じて正規雇用、非正規雇用の選択を可能とし、非正規従業員からの正社員転換、正社員からの非正規従業員転換の実績あり。今後、雇用形態による福利厚生制度の差異を解消予定

さらに同社では、今後のさらなる働き方改革に向け、経営トップが、「『美と健康を守る健康作りのパイオニア』という企業理念を通じ顧客満足度・従業員満足度を高めていく」と宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、「離職率を現状の三分の一に低減させる」とコミットしております。

三井住友銀行では、「SMBC働き方改革私募債」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。



運営する企業主導型保育所の竣工会



社内研修会を通じた従業員のスキル・能力開発



従業員満足度の向上を目的とした社内親睦会

（ ）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。